北星学園大学 後援会だより

VOL.149
Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部
発行日　2022年８月10日
発行者　北星学園大学後援会事務局
〒004-8631　札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話　(011)891-2731
印刷　山藤三陽印刷株式会社



2022年度後援会総会・第１回札幌地区父母懇談会開催報告

7月2日（土）、北星学園大学校舎内にて後援会総会・第1回札幌地区父母懇談会を開催いたしました。3年ぶりの対面開催となり、当日は132組186名の参加がありました。

総会では、深澤秀則後援会会長と大坊郁夫学長からの挨拶のあと、2021年度事業報告、2021年度決算および会計監査報告、2022年度事業計画、2022年度予算、役員改選についての審議が行われ、すべて提案どおり承認されました。2021年度事業報告・決算および2022年度事業計画・予算につきましては、本号2ページに詳細を記載しておりますのでご覧ください。

続いて、中村和彦副学長より学事報告や教務関係、国際交流、課外活動、奨学金関係等の説明・報告がありました。最後に、安部雅仁キャリアデザインセンター長より本学の就職状況と支援体制について報告がありました。2020年度からのコロナ禍で、オンラインでの就職活動が続いていたため、実際の就職活動状況について保護者の方に直接お伝えできたことは大変良かったと思っております。

総会終了後は、学科に分かれてご父母と教員との個別面談を行いました。一組約15分程度の面談でしたが、大学側で用意した個人成績票などに基づいて面談し、お子様の修学状況を詳しくお伝えしました。ご父母の皆様にとっては、大学でのお子様の様子を知ることができ、安心されたと思います。

また、個別面談と並行して、お子様の就職活動について就職支援課員との個別相談を行い、就職支援課にて各企業の資料や求人票、学生が情報収集に利用するパソコンのシステムなどもご覧いただきました。

さらに大学構内のチャペル、図書館、センター棟、体育館を開放し、ご父母の皆様に自由に見学していただきました。

このような総会と父母懇談会は毎年行われており、今年度予定されている父母懇談会は下記のとおりです。お申し込みされた方は、ご確認の上、お忘れなくご参加ください。

なお、11月5日（土）の札幌地区父母懇談会はまだ申込みを受付けております。7月2日と同様に、学科の教員との個別面談や就職相談を予定しておりますので、ぜひお申込みください。

申込フォーム
QRコード



50周年記念ホールで行った総会（大坊学長の挨拶）



学科ごとに座席の間隔を空けて座っていただき、感染予防対策を徹底しました

〈今後開催する地区別父母懇談会〉

8月27日(土)	旭川会場	アートホテル旭川
8月28日(日)	北見会場	ホテル黒部
9月3日(土)	釧路会場	釧路プリンスホテル
9月4日(日)	帯広会場	ホテルグランテラス帯広
9月11日(日)	函館会場	函館国際ホテル
	苫小牧会場	グランドホテルニュー王子
11月5日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎

※お申込みされた方には、リマインドメールをお送りいたします。開催週の初めまでにメールが届かない場合は後援会事務局までご連絡ください。



保護者の方と学科の教員との面談（アクリル板を間に立て、感染予防を徹底して行いました）



就職支援課での就職相談（個別に対応しました）

2022年度 北星学園大学後援会 役員名簿（敬称略）

会長	橋川　美子	信田　千雪	※ 佐々木真由子
深澤　秀則	安達　正彦	岩本　育子	※ 荒川　俊昭
副会長	藤松　玲子	樫見　浩一	※ 近藤佳寿美
佐藤　順子	山本　拓二	加藤　紀枝	※ 好井　裕美
上端　邦夫	新妻ゆかり	福本　志麻	※ 齋藤千賀子
中村千津子	目黒　全章	久保　静恵	※ 原　裕美
監事	橋本　佳代	浅野　由香	※ 吉田　佳子
三谷　利香	鹿野　美子	宮武　清美	**同窓生理事**
※ 三浦　麻衣	鶴羽　雅世	三浦　隆	中村　一寛
在学生父母理事	塩田　綾子	宮本麻美子	清水　一江
加賀谷由紀子	倉西　博一	※ 堀　由貴	
土井　仁美	鈴木　善則	※ 宍戸華世子	
渡邉裕美子	岩崎　育子	※ 松川　俊浩	※2022年度入学生父母

北星学園大学は開学60周年を迎えました！

北星学園大学は今年度、開学60周年を迎えました。コロナ禍のため対面での大きな式典やイベント等は行いませんが、記念ロゴマークを作成し、ホームページには特設サイトをオープンしています。

ロゴマークのデザインは、本学学生・教職員から募集し、学内選考と大学公式Twitterでの公開投票により経済学部経済学科4年 武山（たけやま） 遥（はるか）さんの作品を採用しました。60周年の6を星の軌道に見立てデザインし、今後も北星学園大学が続いていくことを願い、途切れのない円を用いました。「世にあって星のように輝く」という言葉から着想を得た色付けは、大学のシンボルカラーである紺色と、ライラックの紫をグラデーションさせ「夜明け」を表現しています。

開学60周年記念特設サイトはこちら→

2021年度 北星学園大学後援会 事業報告 2022年3月31日現在

1．会議の開催状況

（1）2021年6月　第1回役員会
（コロナ禍のため対面開催中止、書面決議）
（2）2021年7月3日（土）
総会　オンライン開催（於：北星学園大学）25名出席
懇親会（コロナ禍のため開催中止）
（3）2022年1月　第2回役員会（コロナ禍のため開催中止）

2．予算執行状況

（1）教育・研究条件整備補助事業（8,600,000円）

①「後援会文庫」後援会寄贈図書　3,000,000円
②事務用機器補助　1,800,000円
③教育用機器補助　3,800,000円

（2）教育・研究活動補助事業（2,957,728円）

①学術出版補助
『人を結ぶコミュニケーション―対人関係におけるウェル・ビーイングの心理学―』（大坊郁夫先生）　997,728円
『思想としてのペダゴジー　―普通教育・人間の教育・主権者教育を論じる―』（鈴木剛先生）　960,000円
『女子サッカー選手のエスノグラフィー　―不安定な競技実践形態を生きる―』（申恩真先生）　1,000,000円

（3）学術講演会・学会補助事業（139,052円）

①全国学会（含む北海道大会）の学内開催補助：コロナ禍のため中止またはオンライン開催のため補助なし　0円
②北星学園大学英語教員研究協議会（卒業生の中学・高校教員と本学教員）の活動補助　40,000円
③北星教職ネットワーク（卒業生の特別支援学校等の現役教員のネットワーク）補助　99,052円
④心コミ学科主催：北星・心コミラウンドテーブルに対する補助：コロナ禍のため開催中止　0円
⑤福祉心理学科主催：北星心理学フォーラムに対する補助：コロナ禍のため開催中止　0円

（4）地区別父母懇談会事業（1,837,664円）

※コロナ禍のため札幌・地方ともに対面開催中止
①地区別懇談会の代替として、全会員に地区別父母懇談会冊子資料を送付　1,837,664円

（5）学生各種活動補助事業（40,429,587円）

①課外活動補助（5,403,717円）
※コロナ禍のため活動制限あり（大学祭はオンライン開催）
・課外活動備品補助（デジタルカメラ、液晶ディスプレイ、脚立　他）　1,697,575円
・大学祭援助金およびテント、ブース代：オンライン開催のためテント、ブース補助なし　300,000円
・全国大会出場補助（ハンドボール部、準硬式野球部、競技ダンス部、剣道部、アルティメット部）　2,146,142円
・サークル活動活性化補助（前年度使用分の学外施設利用料）　1,220,000円
・課外活動広告補助（硬式野球部、ハンドボール部）　40,000円
②就職活動補助（8,147,600円）
・コンピテンシー診断年間運用費補助　2,750,000円
・キャリア・デザイン・プログラム（CDP）講座講師料　1,232,000円
・集団面接・GD講座運営費　176,000円
・SPI試験料補助　337,600円
・学内企業説明会業務委託　2,215,400円
・求人情報システム導入他　1,436,600円
③国際交流活動補助
※コロナ禍のため秋の派遣受入中止：減額
・国際交流活動、派遣留学生への奨学金補助　3,500,000円
④奨学事業補助
・成績優秀者学業奨励金補助　3,970,000円
⑤北星オープンユニバーシティ受講料補助
・受講料の2割補助　5,658,270円
⑥ボランティア活動補助
※コロナ禍のため活動中止
・学生ボランティア（震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等）：残額があるため補助なし　0円
⑦［新規］コロナ禍のため学生に具体的な支援
・学生の利便性向上と混雑回避のため、大学会館2階トイレの改修工事を行う　13,750,000円
⑧「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
※コロナ禍のため活動中止：補助なし　0円

（6）広報活動事業（2,623,037円）

①後援会だより発行（年4回）
（第144号6/1発行、第145号9/15発行、第146号12/1発行、第147号3/15発行）　2,623,037円
②後援会会員台帳（名簿印刷代）
※名簿印刷代1,016円は事務運営費で執行　0円

（7）その他の事業（18,045,931円）

①事務運営費
※コロナ禍のため役員会・総会は対面開催中止・懇親会開催中止：減額　219,833円
②事業基金への繰入　5,000,000円
③大学行事助成費
・新入生への記念品（ジェットストリームペン、USB、クリアブック）　2,496,670円
・卒業生への援助
※コロナ禍のため卒業記念祝賀会開催中止：後援会活動減のため、図書カード贈呈　5,602,640円
・卒業生への援助（卒業証書用ホルダー、卒業記念PHOTOBOOK）　4,726,788円
・大学主催の文化事業援助
※コロナ禍のため全コンサート中止：補助なし　0円

3．入会状況

●4,031名
・在学生父母　4,025名
（会費納入済から兄弟減免返戻者と三役・同窓生理事を除いた数）
・同窓生　6名（三役・同窓生理事）

2021年度 北星学園大学後援会決算

【収入の部】　2022年3月31日現在

科目	2021年度予算	2021年度決算	増減	摘要
会費	65,450,000	65,670,000	220,000	父母1年次 @20,000＊1,047名（大学882、短大部165） 2年次以上 @15,000＊2,978名（大学2,761、短大部217） ＊兄弟姉妹等減免家庭返戻済　同窓生等 @10,000＊6名
受取利息	400	487	87	
雑収入	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
前年度繰越金	34,171,665	34,171,665	0	
計	99,622,065	99,842,152	220,087	

【支出の部】

会則条項	科目	2021年度予算	2021年度決算	差異	執行率	摘要
第4条第1号	教育・研究条件整備補助	3,000,000	3,000,000	0	100.0%	後援会文庫
		1,800,000	1,800,000	0	100.0%	事務用機器補助
		3,800,000	3,800,000	0	100.0%	教育用機器補助
	（小計）	8,600,000	8,600,000	0	100.0%	
〃第2号	教育・研究活動補助	4,000,000	2,957,728	1,042,272	73.9%	学術出版補助（3件）
〃第3号	学術講演会・学会補助	400,000	0	400,000	0.0%	全国学会学内開催補助 コロナ禍のため中止またはオンライン開催のため補助無し
		50,000	40,000	10,000	80.0%	北星学園大学英語教員研究会補助
		200,000	99,052	100,948	49.5%	北星教職ネットワーク補助
		170,000	0	170,000	0.0%	心コミ学科主催（心コミラウンドテーブル補助） コロナ禍のため開催中止
		130,000	0	130,000	0.0%	福祉心理学科主催（北星学園大学心理学フォーラム補助） コロナ禍のため開催中止
	（小計）	950,000	139,052	810,948	14.6%	
〃第4号	地区別父母懇談会費	2,500,000	1,837,664	662,336	73.5%	後援会地区別父母懇談会費（札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧） コロナ禍のため7月札幌と地方開催を中止、前年度同様に冊子資料を全会員に郵送
〃第5号	学生各種活動補助	2,000,000	1,697,575	302,425	84.9%	課外活動補助（備品購入）
		300,000	300,000	0	100.0%	課外活動補助（大学祭　援助）
		2,200,000	0	2,200,000	0.0%	課外活動補助（大学祭　テント・ブース等） オンライン開催のため補助なし
		1,000,000	2,146,142	▲1,146,142	214.6%	課外活動補助（全国大会［団体・個人］出場）
		2,000,000	1,220,000	780,000	61.0%	課外活動補助（学外施設利用料補助）前年度活動分への補助
		150,000	40,000	110,000	26.7%	課外活動補助（大会プログラム広告掲出料）
		2,750,000	2,750,000	0	100.0%	就職活動補助（コンピテンシー診断年間運用費）
		4,550,000	5,060,000	▲510,000	111.2%	就職活動補助（キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・業界研究セミナー等運営費、学内企業説明会業務委託費、企業情報検索手数料） ＊求人情報システム分増額
		1,040,000	337,600	702,400	32.5%	就職活動補助（SPI試験受検料：大学2年）
		5,500,000	3,500,000	2,000,000	63.6%	国際交流活動補助（中国・韓国・台湾からの短期研修生受入れ、派遣留学生への補助等）秋の派遣・受入中止のため減額
		3,970,000	3,970,000	0	100.0%	奨学金事業補助（成績優秀者学業奨励金補助）
		6,500,000	5,658,270	841,730	87.1%	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助
		0	0	0	0.0%	ボランティア活動（被災地派遣、国際ボランティア） ＊残額があるため補助なし
		20,000,000	13,750,000	6,250,000	68.8%	コロナ禍のため、学生に具体的な支援を行う（大学会館2階トイレの改修工事を行い学生の利便性を向上・混雑回避）
		100,000	0	100,000	0.0%	「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助 今年度補助なし
	（小計）	52,060,000	40,429,587	11,630,413	77.7%	
〃第6号	広報活動費	3,200,000	2,623,037	576,963	82.0%	後援会だより発行費（年4回発行）
		5,000	0	5,000	0.0%	会員台帳印刷費は事務運営費で執行 活動報告書作成費等（10年に1回作成2016作成）
	（小計）	3,205,000	2,623,037	581,963	81.8%	
〃第7号	事務運営費	600,000	203,581	396,419	33.9%	事務運営費（郵送料・資料印刷・振込手数料・後援会備品類・その他）
		500,000	16,252	483,748	3.3%	役員会・総会・懇親会　等（役員会中止案内郵送料・オンライン総会交通費）＊役員会・総会対面開催中止　＊懇親会中止
	（小計）	1,100,000	219,833	880,167	20.0%	
	後援会事業基金	5,000,000	5,000,000	0	100.0%	
	大学行事助成費	2,496,670	2,496,670	0	100.0%	新入生への援助（ジェットストリームペン、USB、クリアブック）
		8,000,000	5,502,640	2,497,360	68.8%	卒業生への援助（3月卒業記念祝賀会） コロナ禍のため開催中止・後援会活動減のため図書カード贈呈@5,000＊1,099　事務手数料他
		200,000	100,000	100,000	50.0%	卒業生への援助（前期末卒業記念祝賀会） コロナ禍のため開催中止 後援会活動減のため図書カード贈呈@5,000＊20
		4,300,000	3,867,688	432,312	89.9%	卒業生への援助（卒業記念PHOTOBOOK・写真データ）
		950,000	859,100	90,900	90.4%	卒業生への援助（卒業証書ホルダー）
		500,000	0	500,000	0.0%	文化事業援助（チャペルコンサート、講演会等） コロナ禍のため全コンサート中止
	（小計）	16,446,670	12,826,098	3,620,572	78.0%	
予備費		5,760,395	0	5,760,395		
次年度繰越金			25,209,153	▲25,209,153		内訳（現金81,562、預金25,062,591、図書カード65,000） 大学1～3年次、短大1年次の次年度後援会費に充てる（@5,000＊3,000＝15,000,000）
計		99,622,065	99,842,152	▲220,087		

【後援会事業基金積立会計】

	2020年度末残高	予算額 2021年度繰入額	予算額 2021年度取崩額	決算額 2021年度繰入額	決算額 2021年度取崩額	2021年度末残高	摘要
事業基金		5,000,000	0	5,000,000	0		
受取利息		0		716			
計	42,116,820	5,000,000	0	5,000,716	0	47,117,536	

2022年度 北星学園大学後援会 事業計画

1．2022年度　会員数見込（5/11現在）

在学生父母	3,892名（休学者除く）
同窓生	6名
	3,898名

2．事業計画（案）

（1）教育・研究条件整備補助事業（会則第4条第1号）
①図書の充実のため「後援会文庫」
②事務効率化のための事務用機器の購入費
③教育用機器充実のための機器購入費

（2）教育研究活動補助事業（会則第4条第2号）
①教員の学術出版に対する補助

（3）学術講演会・学会補助事業（会則第4条第3号）
①全国学会（含む北海道大会）の学内開催補助
②北星学園大学英語教員研究協議会（卒業生の中学・高校教員と本学教員）の活動補助
③北星教職ネットワーク（卒業生の特別支援学校等の現役教員のネットワーク）補助
④心コミ学科主催：北星・心コミラウンドテーブルに対する補助
⑤福祉心理学科主催：北星心理学フォーラムに対する補助

（4）地区別懇談会事業（会則第4条第4号）
①札幌地区～全学部（文学部、経済学部、社会福祉学部、短期大学部）合同で開催（年に2回）
②北海道内主要都市（函館、苫小牧、北見、旭川、帯広、釧路）での開催
③コロナ禍のため、参加を控えたいご父母会員のために、冊子資料を全会員に郵送する。
＊コロナ禍のため、感染予防対策を徹底し、対面開催。個別懇談等を中心に行う。

（5）学生各種活動補助事業（会則第4条第5号）
①課外活動の充実のための備品購入
②大学祭に係る援助
③全国大会出場者への補助（個人及び団体に対して旅費交通費等の一部補助）
④サークル活動活性化に係る費用補助（前年度使用分の学外施設利用料）
⑤課外活動広告補助（大会等のプログラム広告掲出料）
⑥就職活動の充実のための補助
・コンピテンシー診断年間運用費補助
・キャリア・デザイン・プログラム（CDP）講座講師料
・集団面接・グループディスカッション（GD）講座運営費
・学内企業説明会業務委託費
・就職システム費
・SPI試験料補助
⑦国際交流活動の充実のための補助（教育の国際化援助、国際交流事業全般）
⑧奨学事業補助（成績優秀者学業奨励金補助）
⑨資格取得のための北星オープンユニバーシティ講座受講料補助（受講料の2割）
＊新規の公務員講座が開講されるため増額
⑩学生ボランティア（震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等）
＊残額があるため計上しない
⑪「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助

（6）広報活動事業（会則第4条第6号）
①「後援会だより」年4回発行（「北星学園報」を同封し学園情報の提供を行う）

（7）その他の事業（会則第4条第7号）
①事務運営費（郵送料・資料印刷・振込手数料・後援会備品・会員台帳作成等、役員会・総会・懇親会等）
＊コロナ禍のため第1回役員会書面決議、懇親会中止
②新入生への援助（USBメモリー・多機能ボールペン・クリアブックの提供）
③卒業生への援助（卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念品贈呈等）
＊コロナ禍のため祝賀会中止となった場合は、昨年同様、卒業生に図書カードを贈呈する（@5,000＊1,130＝5,650,000）
④文化事業援助（大学主催の文化講演会、各種コンサート開催等の謝礼）
＊感染予防対策を徹底したうえで、5月、9月、12月にコンサートを実施する。

3．事業基金繰り入れ

全体の事業計画及び予算の執行状況を勘案し、本年度5,000,000円繰り入れる。

4．事業基金積立金の取り崩し

本年度は取り崩しを行わない。

5．新型コロナウイルス拡大による特別予算措置

昨年度在学していた2年次以上に対しては、本年度後援会費を一人当たり5,000円減額して徴収する。

2022年度 北星学園大学後援会予算

【収入の部】　2022年5月19日現在

科目	2021年度予算	2021年度決算	2022年度予算	決算対比	摘要
会費	65,450,000	65,670,000	63,505,000	▲2,165,000	父母1年次@20,000＊1,013名（大学854、短大部159）、2年次以上@15,000＊2,879名（内訳：大学2,715、短大部164） ＊2022.5.11現在（休学者除く）　＊同窓生等 @10,000＊6名
受取利息	400	487	400	▲87	
雑収入	0	0	0	0	
寄付金	0	0	0	0	
前年度繰越金	34,171,665	34,171,665	25,209,153	▲8,962,512	25,209,153 内訳（現金81,562、預金25,062,591、図書カード65,000）
計	99,622,065	99,842,152	88,714,553	▲11,127,599	

【支出の部】

会則条項	科目	2021年度予算	2021年度決算	2022年度予算	決算対比	摘要
第4条第1号	教育・研究条件整備補助	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	後援会文庫
		1,800,000	1,800,000	1,800,000	0	事務用機器補助
		3,800,000	3,800,000	3,800,000	0	教育用機器補助
	（小計）	8,600,000	8,600,000	8,600,000	0	
〃第2号	教育・研究活動補助	4,000,000	2,957,728	3,000,000	42,272	学術出版補助（予定3件）
〃第3号	学術講演会・学会補助	400,000	0	400,000	400,000	全国学会学内開催補助（予定2件）
		50,000	40,000	50,000	10,000	北星学園大学英語教員研究会補助
		200,000	99,052	200,000	100,948	北星教職ネットワーク補助
		170,000	0	170,000	170,000	心コミ学科主催（心コミラウンドテーブル補助） ＊在学生含む事業のため補助
		130,000	0	130,000	130,000	福祉心理学科主催（北星学園大学心理学フォーラム補助） ＊在学生含む事業のため補助
	（小計）	950,000	139,052	950,000	810,948	
〃第4号	地区別父母懇談会費	2,500,000	1,837,664	8,000,000	6,162,336	後援会地区別父母懇談会費（札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧）感染予防対策を徹底し対面開催。冊子資料を全会員に郵送する。
〃第5号	学生各種活動補助	2,000,000	1,697,575	2,000,000	302,425	課外活動補助（備品購入）
		300,000	300,000	300,000	0	課外活動補助（大学祭　援助）
		2,200,000	0	2,200,000	2,200,000	課外活動補助（大学祭　テント・ブース等）
		1,000,000	2,146,142	2,300,000	153,858	課外活動補助（全国大会［団体・個人］出場） 昨年度実績に合わせて増額
		2,000,000	1,220,000	3,400,000	2,180,000	課外活動補助（学外施設利用料補助）前年度活動分補助 コロナ禍前の補助額に戻す
		150,000	40,000	150,000	110,000	課外活動補助（大会プログラム広告掲出料）
		2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	就職活動補助（コンピテンシー診断年間運用費）
		4,550,000	5,060,000	4,550,000	▲510,000	就職活動補助（キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・業界研究セミナー等運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費）
		1,040,000	337,600	480,000	142,400	就職活動補助（SPI試験受検料：大学2年）
		5,500,000	3,500,000	7,000,000	3,500,000	国際交流活動補助（中国・韓国・台湾からの短期研修生受入れ、派遣留学生への補助等）コロナ禍前の補助額に戻す
		3,970,000	3,970,000	3,970,000	0	奨学金事業補助（成績優秀者学業奨励金補助）
		6,500,000	5,658,270	6,700,000	1,041,730	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助 新規の公務員講座が開講されるため増額
		0	0	0	0	ボランティア活動（被災地派遣、国際ボランティア） 残額があるため計上しない
		20,000,000	13,750,000	0	▲13,750,000	コロナ禍で活動が大幅に縮小したため、2020・2021年度のみ予算化した。2020年度は「学生への通信環境整備等支援金」へ寄付。2021年度は大学会館2階トイレの改修工事。
	（小計）	100,000	0	100,000	100,000	「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
		52,060,000	40,429,587	35,900,000	▲4,529,587	
〃第6号	広報活動費	3,205,000	2,623,037	3,200,000	576,963	後援会だより発行費（年4回発行）
〃第7号	事務運営費	600,000	203,581	600,000	396,419	事務運営費【郵送料・資料印刷・振込手数料・後援会備品類・会員台帳・活動報告書作成費（10年に1回作成　2016作成）その他】
		500,000	16,252	500,000	483,748	役員会・総会・懇親会等 コロナ禍のため第1回役員会書面決議、懇親会中止
	（小計）	1,100,000	219,833	1,100,000	880,167	
	後援会事業基金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0	
	大学行事助成費	2,496,670	2,496,670	2,414,555	▲82,115	新入生への援助（ジェットストリームペン、USB、クリアブック）
		8,000,000	5,502,640	8,000,000	2,497,360	卒業生への援助（3月卒業記念祝賀会開催） 開催中止となった場合、昨年同様、卒業生に図書カードを贈呈する。（@5,000＊1,100＝5,500,000）
		200,000	100,000	200,000	100,000	卒業生への援助（前期末卒業記念祝賀会開催）開催中止となった場合、昨年同様卒業生に図書カードを贈呈する。（@5,000＊30＝150,000）
		4,300,000	3,867,688	4,300,000	432,312	卒業生への援助（卒業記念PHOTOBOOK・写真データ）
		950,000	859,100	950,000	90,900	卒業生への援助（卒業証書ホルダー）
		500,000	0	1,000,000	1,000,000	文化事業援助（チャペルコンサート：5.9.12月開催予定）
	（小計）	16,446,670	12,826,098	16,864,555	4,038,457	
予備費		5,760,395	0	6,099,998	6,099,998	6.9%
次年度繰越金			25,209,153		▲25,209,153	
計		99,622,065	99,842,152	88,714,553	▲11,127,599	

【後援会事業基金積立会計】

	2020年度末残高	2021年度決算額 繰入額	2021年度決算額 取崩額	2021年度末残高	2022年度予算額 2022年度繰入額	2022年度予算額 2022年度取崩額	2022年度末見込額
事業基金		5,000,000	0		5,000,000	0	
受取利息		716			700		
計	42,116,820	5,000,716	0	47,117,536	5,000,700	0	52,118,236

北星学園大学 開学60周年記念公開講座

Extension Lecture at Hokusei Gakuen University 60th Anniversary

テーマ：未来共創～社会と共生する大学を目指して～Partners in Inclusive Goals: Universities and Societies Working Together～

今年、北星学園大学は開学60周年を迎えました。今回の公開講座は「開学60周年記念公開講座」とし、北星学園大学の歴史と伝統を振り返りつつ、未来への一歩を踏み出す講座内容を企画しました。社会との共生を根幹とした上で、大学は何をめざし、他者や地域と何を協働、共創していくことができるのかを考え、みなさまと一緒に「未来共創」を探る機会としていきたいと思います。

日　程	講　義　題　目	講師（専門分野）
第1回 9月30日(金)	人を結ぶコミュニケーション －現代社会における 円滑な対人関係のスキル－	学長 大坊 郁夫 （対人社会心理学）
第2回 10月7日(金)	フェアトレードが目指す 共生・共創社会	経済学部 教授 萱野 智篤 （政治学）
第3回 10月14日(金)	世界で通じる人間力とは －異文化コミュニケーション 教育の視点から－	文学部 教授 長谷川 典子 （異文化コミュニケーション論）
第4回 10月21日(金)	地域社会のニーズと協働	社会福祉学部 教授 岡田 直人 （地域福祉）
第5回 10月28日(金)	障害児者ケアの社会化 －ケアを担うのは 「誰・どこ」であるべきか－	社会福祉学部 教授 田中 耕一郎 （障害者福祉論）
第6回 11月4日(金)	共に生きる知恵と行動 －高齢者や患者との コミュニケーション－	文学部 教授 大島 寿美子 （医療コミュニケーション論）
第7回 11月11日(金)	人口減少社会の中での共生	経済学部 教授 板谷 淳一 （財政学）

1．開催時間　18時20分～19時30分まで
2．会　　場　北星学園大学内（対面開催の予定）詳細は受講証にてお知らせいたします。
＊新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン配信に変更となる場合があります。
3．定　　員　150名（定員に達し次第締め切ります）
4．受講対象　18歳以上で、期間中オンライン配信に変更した場合も受講可能な方（以下、①②をご確認ください）
①オンライン配信を受講する場合、インターネット通信環境が整った場所と、視聴のためのパソコン又はタブレット、スマートフォンが必要となります。
②オンライン配信にあたって、機器操作の不具合に関するご質問や技術的なサポートは致しかねますので、ご了承ください。
5．受 講 料　一般2,000円、本学在学生1,000円（全7回セット）
6．申込方法　本学ホームページ「大学公開講座」申込フォームよりお申込みください。
＊本学在学生は、申込時に学籍番号をお知らせください。
＊お申込み後に、受付完了の自動返信メールが届きます。届かない場合は、社会連携課までご連絡ください。
7．受講料振込方法
必ず受講される方の名義でお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。
金融機関の収納印をもって領収書に代えますので、振込金受取書は講座終了まで大切に保管してください。
振込先：北洋銀行　大谷地支店　普通預金　0073916
ガク）ホクセイガクエン　学校法人　北星学園
＊**お申込みとご入金の両方が確認できた時点で申込完了**となります。忘れずに両方の手続きをお願いします。
8．申込締切日　2022年9月12日（月）（受講料の振込みも同日までにお願いします）
9．受 講 証　お申込みとご入金の両方が確認できた方には、9月20日以降に「受講証」を発送しますので、講座当日忘れずにお持ちください。お持ちでない場合は受講をお断りすることがございますので、あらかじめご了承ください。9月26日（月）までに受講証が到着しない場合は、お手数ですが社会連携課にお問い合わせください。
10．その他　本学敷地内には十分な駐車スペースがございませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン配信に変更となる場合があります。その際は申込時にご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。感染防止対策として、換気をする場合がありますので、寒暖調整ができる服装でお越しください。講座当日、体調がすぐれない方は無理せずご欠席ください。

申込フォーム QRコード

マクシミリアン弦楽四重奏団 モーツァルトと“パパ”ハイドン

日時：2022年9月24日(土) 午後2時から
会場：本学チャペル

演奏予定曲目
モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調「狩」
ハイドン：弦楽四重奏曲 第67番 ニ長調「ひばり」 ほか



桐原 宗生（第一ヴァイオリン）　土井 奏（第二ヴァイオリン）　物部 憲一（ヴィオラ）　猿渡 輔（チェロ）

クリスマスコンサート オペラ『カプレーティ家とモンテッキ家』 ～もう二度と私を離さないで～

日時：2022年12月10日(土) 午後2時から
会場：本学チャペル

ベッリーニ作曲の２幕のオペラをお贈りします。
永い争いの犠牲になった若い二人のお話です。
哀しくも美しいステージをお楽しみ下さい。



柳生 たみ（ソプラノ）　菅原 弥生（ソプラノ）　吉野 智子（ピアノ）　工藤 康司（語り）

コンサートの申込方法について

各々の申し込み受付期間は下記のとおりです。これ以前のお申し込みは無効となります。
①弦楽四重奏団コンサート　9月9日(金)～9月22日(木)
②クリスマスコンサート　11月25日(金)～12月9日(金)
北星学園大学ホームページの「申し込みフォーム」、電話、E-mail（氏名、ふりがな、電話番号、希望人数を明記）でお申し込みください。事前の整理券等は発行しませんので、お申し込みされた方は当日直接会場へお越しください。
定員になり次第締め切らせていただきます。
なお、新型コロナウイルスの感染状況により、中止する場合がございます。本学ホームページでお知らせいたしますので、ご了承ください。

お申し込み・問い合わせ先
〒004-8631　札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局　同窓会プロジェクト係
TEL 011-891-2731　メール：**dousoukai@hokusei.ac.jp**

申込フォーム QR コード

お願い
感染予防対応として、間隔を空けての座席になります。
未就学児の入場はご遠慮ください。
公共の交通機関でお越しください。

体育祭を終えて

第61回大学祭実行委員会
委員長　齋藤　健太

コロナ禍ではありますが、3年ぶりに体育祭を開催できたことを大変嬉しく思います。コロナウイルスの影響で長い間体育祭が開催できなかったため、1年生から3年生までの委員全員が体育祭を初めて経験するという状況の中、無事に終えることができました。
今年の体育祭を振り返ると、コロナ禍だからこその苦労もあり、先輩方からの体育祭の引き継ぎと異なる点もたくさんあれば、前日、当日での変更事項があったり、バレーボール未経験者が多い中で、審判などの練習をしたりなど、大変な部分もたくさんありました。それでも委員全員が臨機応変に対応をしてくれ、最後はみんな笑顔で終えることができました。



バレーボールの試合の様子

今年はコロナウイルス感染症対策のため、1日開催、競技はバレーボールの1種目、観客はなしという状況での開催でした。それでも、参加してくださった選手の皆様の、白熱した試合を見ることができ、嬉しい気持ちになりました。
テーマは「BIGBOSS チャンスは一瞬」でした。私も含めて3年生は、今回の体育祭が、大学の体育祭に本格的に委員として関わることができる最後のチャンスでした。コロナ禍でも、体育祭を開催するという目標を達成できたことは、これから星学祭を作り上げていく自信やモチベーションにもつながりました。
体育祭を完成させるには、私達大学祭実行委員会だけでは到底叶いませんでした。関わってくださった全ての人に感謝しております。ありがとうございました。

星学祭のお知らせ

～10月9日(日)対面開催‼～

本学にて、10月9日（日）星学祭（大学祭）を対面で開催予定です。
昨年はオンラインでの開催となりましたが、今年対面で開催されれば3年振りとなります。
予定される内容は恒例の模擬店、餅まきの他、現在大学祭実行委員会でイベントを企画中です。
星学祭は一般公開予定ですので、ぜひお越しください。
なお、詳細なスケジュールや企画内容、中止の場合の告知などにつきましては、決まり次第、随時大学公式ＨＰにてご案内いたしますのでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

2023年4月社会福祉学科が誕生します！

「北星の福祉」ー新たなステージへー

「人々の多様性を認め、ともに生きる社会」の実現に向けて
人と人をつなぎ、地域や支え合いの仕組みを創造できる人材の育成を目指します

本学の社会福祉学教育・研究は開学と共に始まり、60年の歩みを重ねてきました。「北星の福祉」は、この間、福祉専門職をはじめ官公庁や産業界、教育分野など社会の幅広い分野に有為な人材を送り出してきました。文学部社会福祉学科・社会福祉学部の卒業生はおよそ9,500人を数えるまでになっています。草創期に携わった、またその後の発展を支えて来られた諸先生、そして何より多くの卒業生の皆さまの存在が、「北星の福祉」の歴史と伝統の礎であり、その証であることは言うまでもありません。

2023年4月、「北星の福祉」が変わります。現在の福祉計画学科と福祉臨床学科を発展的に改組し「社会福祉学科」を開設します。「社会」「政策」「地域」「実践」をキーワードとして、新たなステージへ向けてリスタートします。社会福祉学の学びを核とした上で、他の学問分野の知見も含めつつ、「コミュニケーション力」「分析力」「デザイン力」「支援力・教育力」「企画・実践力」「研究力」といった専門的かつ汎用性のある力を育むことを通して、現代社会を生きる人々や地域社会が抱える諸課題と向き合い、「多様性を認め、共に生きる社会の構築・実現」「地域社会の活性化・地域づくり」に貢献できる人材を育成していきます。

2023年4月に福祉心理学科は心理学科に名称変更します

さらに、福祉心理学科は「心理学科」へ名称変更します。以前から福祉だけではなく幅広く心理学が学べる学科でしたが、2018年度には公認心理師の国家試験受験資格の取得に対応した教育課程となり総合心理学科としての色が濃くなったことから、名称変更の運びとなりました。なお、教育の目的や内容に変更はありません。

「北星の福祉」は、時代や社会がどのように変化していこうとも、人々の暮らしと地域・社会を支え、「誰ひとり取り残さない社会」を実現するために、社会福祉学を理論・政策・制度・方法を総合的に学ぶ最適の環境であることを目指します。

卒業生並びに関係者の皆さまにおかれましては、新たなステージへ歩みを始める「北星の福祉」を見守り、共に育てていただければ幸いです。

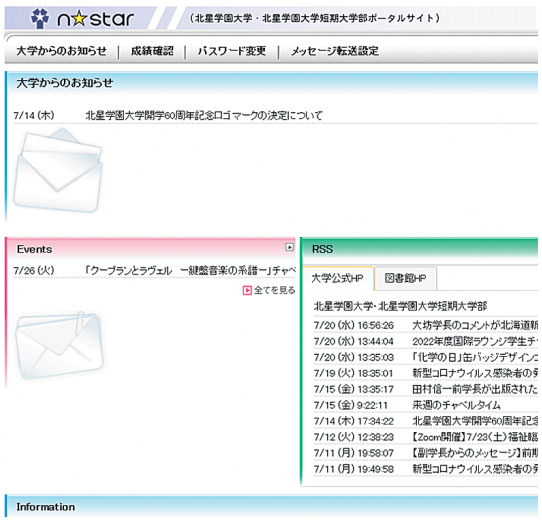


社会福祉学科　基本情報

開設時期	2023年4月
入学定員	120名/3年次編入学定員5名
修業年限	4年
取得学位	学士（社会福祉学）



オンラインでの成績提供の開始について



ポータルシステムを今年度の4月から導入し、使用を開始いたしました。このことにより、学生は様々な情報をより適切なタイミングで入手することができ、各種手続きの一部は窓口に来なくても行うことが可能となります。前期中は、最低限の機能による運用しかしておりませんが、今後学生にとって、より便利で使い勝手の良いシステムとすることで、より適切な学生支援の実施に寄与することが期待されます。

そして、このシステムの機能の一部を活用して、保護者・保証人の皆さまへの成績情報の提供を開始することになりましたのでお知らせいたします。現在、成績情報は9月と3月に郵送によりお知らせしておりますが、今後はいつでも最新の成績情報をシステムから確認することが可能となります。システムの利用に必要なID・パスワード等は、9月の成績情報郵送時にお知らせする予定です。また、時期未定ではありますが、各種資料や行事・イベントなどの最新情報も確認できるよう、早期にシステム改修を進める予定です。システムでしか確認できない大学・短大からのお知らせも増えることが想定されます。メールアドレスを登録することで、最新のお知らせをメールで受け取ることも可能となります。ぜひ積極的にポータルシステムを利用してください。

2022年度　成績優秀者学業奨励生（学籍番号順）

英文学科

4年次	3年次	2年次
1901037	2001010	2101021
1901057	2001066	2101027
1901110	2001068	2101048
1901135	2001114	2101099
1901136	2001116	2101114

心理・応用コミュニケーション学科

4年次	3年次	2年次
1908009	2008017	2108015
1908056	2008063	2108021
1908061	2008079	2108029
1908066	2008090	2108034
1908068	2008107	2108085

経済学科

4年次	3年次	2年次
1903005	2003006	2103003
1903033	2003024	2103035
1903048	2003093	2103077
1903080	2003124	2103081
1903130	2003128	2103113
1903158	2003140	2103115
1903159	2003153	2103131

経営情報学科

4年次	3年次	2年次
1904017	2004014	2104003
1904082	2004018	2104041
1904110	2004056	2104057
1904118	2004060	2104059
1904119	2004078	2104092

経済法学科

4年次	3年次	2年次
1909057	2009037	2109051
1909061	2009068	2109052
1909095	2009073	2109073
1909113	2009109	2109090
1909123	2009118	2109101

福祉計画学科

4年次	3年次	2年次
1905004	2005055	2105013
1905008	2005061	2105022
1905029	2005080	2105038
1905062	2005085	2105044
1905089	2005097	2105075

福祉臨床学科

4年次	3年次	2年次
1906011	2006005	2106030
1906016	2006027	2106051
1906031	2006055	2106063
1906068	2006059	2106081
1906075	2006089	2106085

福祉心理学科

4年次	3年次	2年次
1907009	2007005	2107028
1907028	2007039	2107044
1907049	2007041	2107059
1907060	2007047	2107060
1907076	2007068	2107063

短期大学部英文学科

2年次
2171012	2171038	2171085
2171020	2171082	2171095

短期大学部生活創造学科

2年次
2172003	2172024	2172026
2172006	2172025

※上記の学生には成績順位によって1～5万円の奨励金が給付されます。

北星学園大学教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力に深く感謝申し上げます。
2022年4月1日から2022年6月30日まで
（敬称略・順不同）

大平　学	狩野　菊恵	樋口　壽夫
大畑　揮義	髙橋　順子	山口　博教
福原　浩美	中川　真理	杉岡　直人
柏野　貴実謙	内浦　一	古賀　清敬
安達　光章	大場　信一	木下　武徳
舛森　匡子	猪飼　弓子	齊藤　正廣
吉田　重子	岡田　義明	佐藤　修子
渡辺　敦子	本間　ミドリ	古川　敬康
斉藤　尚子	羽毛田　常治	鈴木　克知
小嶋　美南子	管　みづほ	大原　昌明
鈴木　美恵子	遠藤　美也子	有限会社
林　清美	山井　理恵	御菓子司　小鹿
板垣　惠美子	諏訪　直哉	匿名希望23名
安田　瑶子	三宅　蘭子	
原口　尚子	永井　和夫	

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。
6月にクレジット決済にてご寄付いただいた方については、次号での掲載となります）
※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受配者指定寄付金としてご寄付いただくことができます。
お申込みをご検討の場合は、募金事務局（donation@hokusei.ac.jp）までご連絡ください。

各種事業別内訳（単位：円）（2022/4/1～2022/6/30）

内訳	件数	金額
学園全体の教育の充実	4	40,000
教育研究サポート	21	480,000
ボランティア活動サポート	1	20,000
奨学サポート	3	70,000
スポーツ・文化活動サポート	1	100,000
短期大学部のグローバル人材育成のための教育の充実	40	561,000
北星学園大学開学60周年記念国際交流・留学支援の充実	5	110,000
北星学園大学開学60周年記念アクセシビリティ支援の充実	3	70,000
計	78	1,451,000

寄付者区分別内訳（単位：円）

区分	件数	金額
在校生父母	7	120,000
同窓生	42	638,000
役員	6	60,000
教職員・旧教職員	15	478,000
一般・団体	8	155,000
計	78	1,451,000

あとがき

夏本番を迎え、暑い日が続いていますが、キャンパスではいきいきと過ごす学生たちの姿がうかがえます。

さて、事務局では今月末からスタートする地区別父母懇談会の準備を進めています。3年ぶりの開催となりますので多くの父母の皆様と各会場でお会い出来ることを心より楽しみにしております。　西藤・室山